

特集

奈良県を 「一つの庭」に —「なら四季彩の庭」づくり—



『一つの庭』のイメージ

豊かな自然や歴史文化遺産に恵まれ、古代に都が置かれた奈良は、日本の始まりの地であり、「日本の庭」の発祥の地でもあります。また、奈良県の地形は、盆地、青垣、山岳が連なり、変化に富みながらもまとまりを持つているため、この山に囲まれた県全体を、あたかも大きな「庭」のよう「づくりえる」とることができます。そこで、奈良県全体を『一つの庭』と見立て、奈良県が持つ魅力を向上させ、次世代に引き継いでいくため、県では、「奈良県植栽計画」(「なら四季彩の庭」づくり)を策定しました。

「なら四季彩の庭」つて何?

調和のとれた「小庭」からなる『一つの庭』

県内には、個性的な名所などが随所にあります。しかし、「これらの一いつを『小庭』としてどうえ、四季折々の彩りを楽しめるような庭づくりを行うことで、魅力を向上させます。そして、それぞれの「小庭」が、役割を果たしながら集まることで、県全体が調和のとれた大きな『一つの庭』となるように整えていきます。

それぞれが高め合ひう「庭」

これらの「小庭」どうしは、見たり、見られたりすることで、それぞれが借景となったり、連続する「小庭」への導入路となつたりして、相互に関連し合いながら、奥行きのある景観を醸し出しています。



「小庭」のイメージ

手前の池から見た時、奥の山や寺院の塔が借景となって、重層的な景観をかたちづくっています。

※「借景」とは、周囲の山々や樹木などの自然物等を風景の背景として取り込む庭づくりの技法です。

見通しの良い平地からの眺め

青垣を借景とした眺め

相互に借景となる景観

高所からの眺め
盆地を遠景とした眺め

奈良県の地勢



これらの他にも人がそれぞれの想いで、いろいろな楽しみ方や活動ができる庭づくりを行います。



ため池では、潤いのある景観を生かし、堤からの眺望を四季の彩りを映しだす水辺とともに楽しめる空間づくりを行います。



里山では、かつての景観や機能を再生し、日常的に自然と人がふれあい、眺望を楽しめる、やすらぎ空間づくりを行います。

地域の特徴に根ざした庭づくり

古来より「日本の庭」は、自然の地形や素材など、その地域にあるものを大切にしながらつくりられてきました。「奈良県植栽計画」でも、川や池といった水辺、山や森林、田畠、歴史文化遺産など、その地域にあるものを生かしながら、庭づくりを行います。

特集

どんな風に「庭」を整えるの？

樹木や花で四季の彩りを加えたり、見はらしのよい場所を整えたり、景観に配慮した維持管理を進めたりすることで、植栽による景観づくりを行います。また、計画の策定と並行して整備を実施してきたことで、植栽による良好な景観づくりが進んでいます。

今後も皆さんと協働しながら、彩りづくりを進めていきたいと考えています。

これまでの主な成果

公共施設での彩りづくり
(奈良総合庁舎)



河川沿いの彩りづくり(今井町 飛鳥川)



After

公園施設での彩り等整備(馬見丘陵公園 チューリップフェア)



眺望を楽しむ場の整備(王寺町 明神山)



遊休農地を活用した魅力の向上(山の辺の道周辺)



眺望の活用、森林とのふれあいの推進(大門ダム)



今年度の主な取り組み

信貴山・大門ダムエリア
ダム空間を楽しむための
彩りづくりや広場、周遊歩
道の整備など



馬見丘陵公園エリア
フラワーフェスタや花菖
蒲まつりの開催、協働花
壇の設置など



野迫川エリア ほか
森林内の遊歩道や雄
大な眺めを楽しむ場の整備
など



奈良公園周辺エリア
ヤナギの生育環境改善な
ど猿沢池周辺の植栽環境の
整備など



山の辺(南)エリア ほか
遊休農地の再生など、農作
物の彩りを生かした景観
づくりなど



大和三山エリア
「万葉の森」など大和三山
周辺での万葉植物やモミジ
の植栽など



知事から
ひとこと

「なら四季彩の庭」をつくるに
は、計画・整備からその後の維持
管理まで継続した取り組みが
重要です。

県だけでなく市町村や地元
団体・地域住民など多くの主体
と協働して取り組むことで、美
しい景観の創造を
進めていき
たいと考え
ています。



「奈良県植栽計画」の シンボルマークを募集中です！

県では、現在「奈良県植栽計画」（「なら四季彩の庭」
づくり）のシンボルマークを募集しています。所定の
応募用紙に必要事項を記入のうえ、ご応募ください。

募集締切：6月30日

詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
(応募用紙等ははこちらからダウンロードできます)

HP www.pref.nara.jp/35019.htm

「奈良県植栽計画」の詳細については、県景観・自然
環境課ホームページをご覧ください。

HP www.pref.nara.jp/35018.htm